

印西地区環境整備事業組合次期中間処理施設整備事業  
施設整備基本計画検討委員会第8回会議 会議録（概要版）

議 題	施設整備基本計画検討委員会第8回会議
日 時	平成27年12月13日(日)13:00~15:15
場 所	印西地区環境整備事業組合 3階大会議室
出席者	委員：5名（欠席2名、松崎区未選出）、事務局：8名、関係市町：3名 コンサル：4名
配付資料	・第8回会議次第 ・第8回会議資料 ・資料外別添① ・資料外別添② ・参考資料1 ・参考資料2 ・参考資料3 ・参考資料4

主 た る 事 項

1. 開会

(1) 会議録の署名は、酢崎委員、宮内委員が行う。

2. 会議録について（第7回会議）

(1) 概要版を資料外別添①として配布

3. 地域振興検討委員会第7回会議の報告について（主な報告内容）

(1) 地域振興策概略事業スキームの再審議

(2) 地域振興策総合パッケージの展開種別毎の評価にあたり評価様式の審議

4. 意見書について

(1) 意見書3通の説明・報告

5. 事業方式について

(1) 3方式（DB方式、DBO方式、BTO方式）で維持管理要員に最大5人の差があるのはなぜか。  
また、DBO方式を25名で運営していくことは可能か。

→ DB方式では公共のリスクで安全面を考慮し、完全分担制を用いているのに対し、BTO方式では、民間のリスクで安全が確保できる範囲で兼務をしていることが多いことから、管理要員数に差がでてくる。DBO方式においても、兼務を行うことで技術的には25人体制で管理・運営していくことが可能である。

(2) BTO方式において、何らかの要因で当該SPCによる事業の継続が不可能となった場合はどうするのか。

→ 公共と金融機関が直接契約を結んでいることから、事業の継続が不可能となった場合、金融機関が融資資金回収のために新たな事業者を探すことになる。メリットとして、公共が新たな事業者を探す必要がないことがある。

(3) 委員会としてはDBO方式を推奨する方針とし、発注に際しては事業範囲をごみ処理施設に限定したうえで、総合評価競争入札方式が有効として答申に反映する。

6. 造成計画について

(1) 建設候補地に隣接した土地の太陽光パネル事業への影響を検討したか。

→ 今回は建物の高さによる太陽光パネルへの影響は検討していない。

- (2) 現時点では、用地検討委員会での答申を踏まえ 2.6ha の範囲内での計画を前提としており、候補地周辺の土地の買収等は考慮しない。
- (3) 切下げを行うことで煙突高さが変わってくるが、周辺地区の環境への影響はないのか。  
→ 環境影響評価を行う上で、煙突の高さを決定する必要がある。煙突の高さを一定とした場合、切下げにより地盤高が変化するため、排ガスの最大着地濃度、着地地点は変わってくるが、設定した排ガス規制値が厳しいレベルであるので、環境影響評価において問題にはならないと考えている。
- (4) 煙突の高さも協議事項であるため、次回以降の委員会で検討する。
- (5) 実現性において、10m切下げは隣地協力の難しい課題を抱えていると考えている。用地の拡張など課題を解消するための考え方を示し、課題解決にあたる必要がある。
- (6) 造成計画は、この委員会で決定を行わないで欲しい。地元住民の意向も踏まえた慎重な対応をして欲しい。
- (7) 委員会としては、3案（10m 切下げ、5m切下げ、平地）それぞれについて検討評価を行ったとして、今後の地元協議において様々なことを考慮して進めるべきとした答申としてまとめる。

#### 7. アクセス道路について

- (1) 地域振興策は構想段階であるため、具体的に地域振興策を意識したルート案ではない。
- (2) 市道松崎吉田線の交通量調査は実施していない。現状の収集車は平均 120 台/日である。
- (3) 災害廃棄物や焼却灰の移送が可能となるよう、10 トン車両が走行できる計画としたほうが良い。
- (4) 市道松崎吉田線は、平成 32 年度完成の予定で、工事車両の通行は可能と考えている。
- (5) ④⑤案については土砂災害地域に該当するため、③⑥案については距離が長く整備コストが大きいため、委員会審議により対象外とする。
- (6) ⑦⑧案は、松崎区集落内を収集車両が往来することによる住環境への懸念のほか、既存道路拡幅により家屋にも影響を及ぼす用地確保への懸念など、事業的難度を課題として追加する。
- (7) ⑦案は、松崎区集落内を通らないルートについても再考して欲しい。
- (8) ①②⑦⑧案について、事業難度、課題の項目を加えた資料を作成し、答申でまとめる。

#### 8. その他

- (1) 次回委員会は 1 月 17 日（日）13 時～ 印西クリーンセンター3F 大会議室

※傍聴者：7名